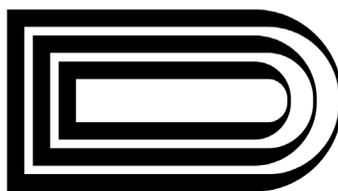


カラー版のご確認はWEBから



D I L E K A

水から、ひろがる

施工・取扱説明書

取り付ける前に必ずこの施工・取扱説明書をお読みください。

このたびは、活水器「DILEKA」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使い頂けますようお願いいたします。また、必要な時にご覧になれるよう大切に保管されるようおすすめいたします。

目 次

■はじめに	P 2
■特長	P 2
■安全上のご注意	P 3～5
■梱包内容の確認	P 6
■各部の名称	P 7
■基本取り付けイメージ	P 8
■取り付け前の準備	P 9
■取り付け方法	
ご用意いただくもの	P 10
取り付け手順	P 11～P 20
■取り付け例	
埋設での取り付け	P 21
露出での取り付け	P 22
その他 取り付け	P 23
■ITBの交換	P 24
■故障とお考えになる前に	P 25
■移設及び撤去について	P 26
■保証書取得について	P 26
■製品仕様 / 自己認証製品について	P 27～P 28

はじめに

この施工・取扱説明書（以降「本書」と記載します）は、株式会社TAMURA（以降「弊社」と記載します）の活水器「DILEKA」（以降「本製品」と記載します）を安全に正しくご使用いただくために必要な情報が記載されています。本書は、本製品をご使用いただくすべての方を対象としています。大切に保管し、必要な時にお読みください。

また本書は、本製品の設置に関する情報を、給水装置工事主任技術者様及び給水装置工事事業者様等の方々にお伝えする内容が記載されてます。取り付け工事の際は必ず給水装置工事事業者様等にお渡しください。

特 長

自然界の法則を技術で再現し、水にパワーを与え、
ポテンシャルを引き出す活水機器



本製品は電気や磁石など外部電源は必要とせず、内部で複雑な渦を起こすことで静電気を発生させ、その電気を分解処理することで水を活性化します。

さらに、内部素材から放射される遠赤外線からも水に特定の波長を与えることで水を活性化しています。

水道水に接続することで、これ1台で家中の水を活性化させることができ、安心・安全で健康的な水が家中の蛇口のどこからでも供給できます。

— 暮らしの中にDILEKAのある安心を —



安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方やほかの方々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

表示・図記号の説明

本書では、お客様の安全や製品の性能保持にかかわる記載内容に対し、以下のような表示および図記号を使用しております。



警告

この警告事項に反した取り扱いをすると、「死亡または重傷および物的損害の発生が想定される」内容です。



注意

この注意事項に反した取り扱いをすると、「中程度の障害や軽傷および物的損害の発生が想定される」内容です。



この記号は、「禁止」の行為を示します。



この記号は、必ず守っていただきたい事項を示します。

なお「▲注意」に記載した事項であっても、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。



警告

取り扱いについて



ご自分で本製品・ブースター及びITBの改造・分解・修理をしないでください。

→故障や破損の原因となります。修理が必要な場合は、お買い上げの販売店または弊社までご相談ください。またご自分で改造・分解・修理を行った本製品・ブースター及びITBは保証適用外になります。あらかじめご了承ください。



60℃以上の温水を通さないでください。

→破損や故障の原因になります。

注意 取り扱いについて

- ① **日本国内のみでご使用ください。**
→故障や事故の恐れがあります。
- ① **取り付け直後は全部の蛇口から3分以上の通水してください。**
→吸着材が混入している恐れがあります。

注意 取り付けについて

- ① **本製品は水道メーターのアウト側（2次側）に取り付けてください。その際、本製品は各自治体で定められたルールに従って取り付けてください。**
→取付場所が水道メーターに近い場合、メーター取り替えや修繕工事等の際に支障になる場合があります。また、各自治体に定められたルールに従って取り付けてください。
- ① **地下水や井戸水等の場合、汲み上げポンプの出口側（2次側）に本製品を取り付けてください。**
- ⊘ **本製品の取り付け向きを間違えないでください。**
→本製品の能力が損なわれ、破損や故障の原因になります。本体に添付されているシールの矢印の方向（水の流れる方向）を必ず確認し、取り付けてください。
- ⊘ **ブースターを併設する場合、取り付ける順番を間違えないでください。**
→本製品及びブースターの能力が損なわれ、破損や故障の原因になります。
- ① **本製品を埋設する場合、量水器ボックスを必ず使用してください。**
→使用せず埋設すると、ITBの交換や本製品の取り外し等作業が困難になります。

注意 **取り付けについて**

凍結させないでください。

→破損や水漏れの原因になります。寒冷地等凍結の恐れがある地域での取り付けの場合は、凍結防止対策を施してください。

本製品内部に異物を入れないでください。

→詰まりや水漏れ、破損の原因になります。水質によって不純物を含む可能性のある水を本製品に通す場合、手前にフィルターを取り付けてください。

本製品に衝撃を与えたり、物をぶついたりしないでください。

→破損や水漏れの原因になります。

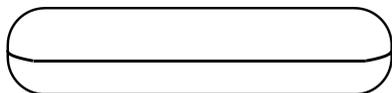
本製品・ブースター及びITBを水没させないでください。

→本製品・ブースター及びITBの能力が損なわれ、破損や故障の原因になります。

説明の便宜上、イラストは原型と異なる場合があります。

梱包内容の確認

ご使用いただく前に下記の内容が揃っているかご確認ください。不備がございましたら、お買い上げの販売店または弊社へお申しつけください。

内容（機種）		イメージ	個数
<input type="checkbox"/>	DILEKA 本体	50RS	1
		60RS	
		65RS	
		80RS	
<input type="checkbox"/>	ITB（イオンチューニングボックス）		1
<input type="checkbox"/>	緩衝材（発泡スチロール）		1
オプション			
<input type="checkbox"/>	ブースター 本体	50	1
		80	
<input type="checkbox"/>	接続配線		1
<input type="checkbox"/>	緩衝材（発泡スチロール）		1

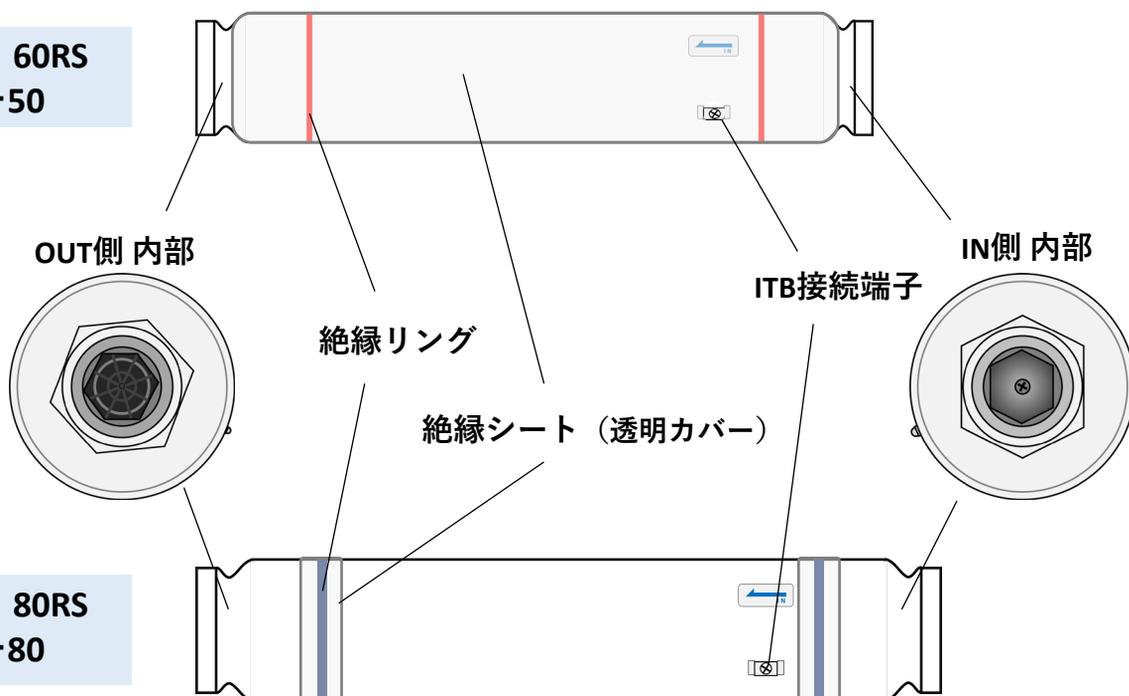
▲ 注意

- オプション以下の内容は「ブースター50」及び「ブースター80」をご購入された場合での内容となります。
- ⚠ 緩衝材は本製品取り付けの際に保温断熱部材として使用します。破棄しないでください。
- 緩衝材は「DILEKA 50RS」及び「DILEKA 60RS」のみ付属しています。オプションでブースターをご購入の場合、緩衝材は「ブースター50」のみ付属しています。
- ⚠ ITB及び接続配線を誤って破棄してしまうケースがあります。必ず箱の両端も開けて確認してください。

各部の名称

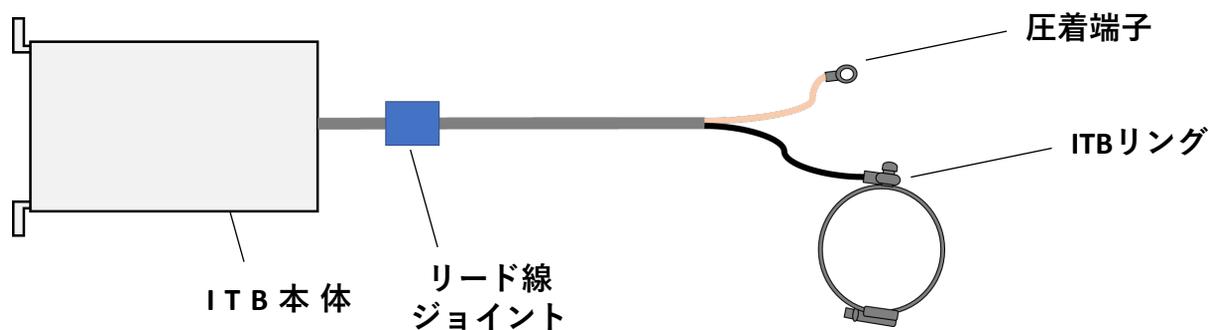
< 本体 >

DILEKA50RS・60RS
/ブースター50



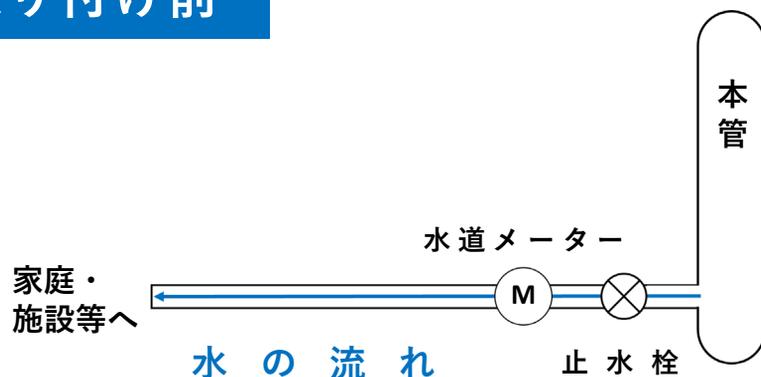
DILEKA65RS・80RS
/ブースター80

< ITB (イオンチューニングボックス) >



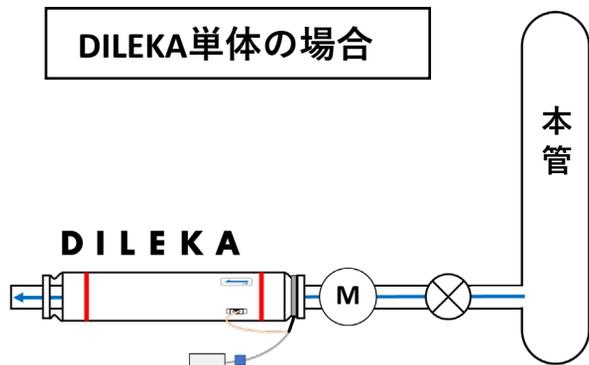
基本取り付けイメージ

取り付け前

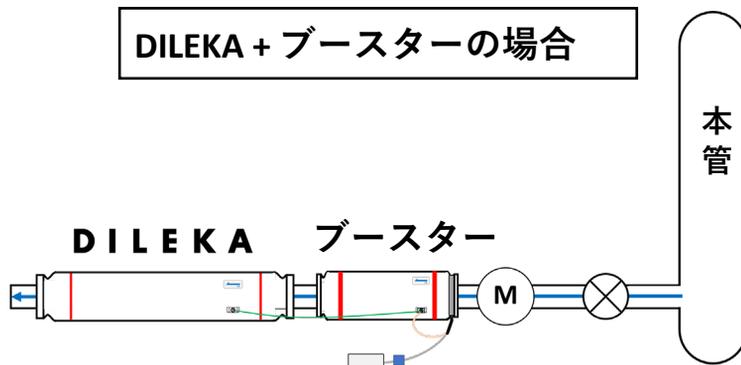


取り付け後

DILEKA単体の場合

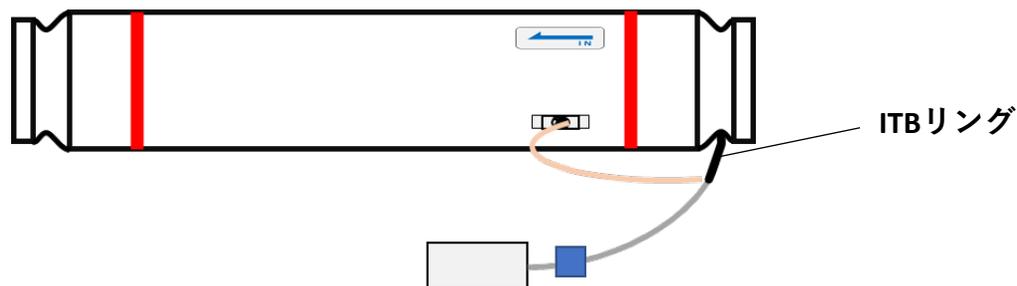


DILEKA + ブースターの場合

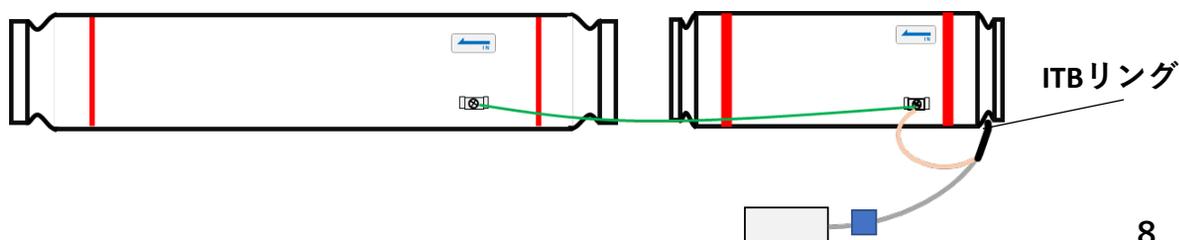


ITBの取り付けイメージ

DILEKA 単体の場合



DILEKA + ブースターの場合



取り付け前の準備

◆ 追加機材の購入

本製品及びブースターの併用で、埋設する（量水器ボックスを使用する）場合、ITBを別途追加購入してください。ご購入はお買い上げの販売店または弊社までお申し付けください。

◆ 水道水の採水

本製品取り付け後に、本製品の効果を実感していただくため、水道水との比較をしてみてください。そのため、取り付け前に水道水を必要な量採水し、保管しておいてください。

<比較例> 飲み比べ

～取り付け前～

ペットボトルやピッチャー等で水道水を1ℓ程度採水し、保管します。その際、温度変化が少ないよう涼しい場所においてください。また、塩素臭が抜けないようにしてください。

～取り付け後～

2～3分程度通水し、浄水器を通していない水を採水します。先程保管していた水道水と飲み比べてください。

取り付け方法

ご用意いただくもの

- 接続部材
 - 防食テープ
 - 電圧計（デジタルテスター）
-
- 量水器ボックス
 - 制御機器用プラボックス
 - 固定器具
 - ラバーマット等絶縁体

▲注意

- ❗ 使用する接続部材（ブッシング、ユニオン、ニップル等）は既存の配管に適したものを選んで、取り付けてください。
- ❗ 「電圧計」はデジタル式を必ず使用してください。アナログ式は使用できません。
- 「量水器ボックス」は本製品を埋設する場合、必要となります。
推奨メーカー：Maezawa（前澤化成工業株式会社）
DILEKA60RS→**MB-25RB**
DILEKA50RS→**MB-20RB**
▲現場によってはけが悪い場合はMB-25RBN・MB-20RBN（底板無タイプ）のご使用をおすすめしています。
- 「制御機器用プラボックス」は本製品を露出設置する場合、ITB保護のため必要となります。
- 「固定器具」・「ラバーマット等絶縁体」は露出設置する場合で、本製品（及びブースター）に重力負荷がかかる際に必要となります。

取り付け手順

- 1 取り付け場所の確認と準備
- 2 DILEKA（及びブースター）の接続準備
- 3 取り付け配管部分の切断
- 4 DILEKA（及びブースター）と配管の接続
- 5 ITBの取り付け
- 6 通水・電圧の確認
- 7 DILEKA（及びブースター）保護処理作業

1 取り付け場所の確認と準備

本製品（及びブースター）の取り付ける場所・必要な部材が揃っているかの最終確認をしてください。また、埋設など地面を掘り起こす必要がある場合は、取り付ける場所の掘削工事等の作業を行ってください。

⚠ 注意

① 各自治体の施工基準を確認して、取り付けてください。

例えば「東京都施工基準」では、原水（本製品を通していない水）の水質検査に対応するため、本製品の前に蛇口等水栓を設置。水道本管への逆流を防ぐため、逆止弁の取り付けを促しています。

[水道メーター → 蛇口等水栓 → 逆止弁 → 本製品]

- 万が一、水道水の不具合で本製品内部が詰まる等の恐れがある場合、バイパスの設置を推奨します。

2 DILEKA（及びブースター）の接続準備

<例> 既存配管：HIVP管 20A 取付機種：dileka60RS (25A)
接続部材：HIバルブソケット、ブッシング の場合

接続準備完成例



⚠ 注意

- ① 配管のサイズや種類に合わせた接続部材、継ぎ手を使用して取り付けてください。
- ① 周りに接着剤や汚れ、傷が付かないように段ボールなどで養生をしてから、作業を開始してください。
- ① 本製品やブースター及び接続部材の接続には、ヘルメチックとシールテープを用いて接続してください。
- ① 本製品やブースター及び配管に傷が付かないようにモーターレンチやモンキーを用いて接続してください。

3 取り付け配管部分の切断

2 で準備した本製品（及びブースター）の取り付け部分の配管を切断してください。

4 DILEKA（及びブースター）と配管の接続

本製品（及びブースター）を切断した配管部分に接続してください。



⚠ 注意

⊘ 接着剤は塗りすぎないようにしてください。

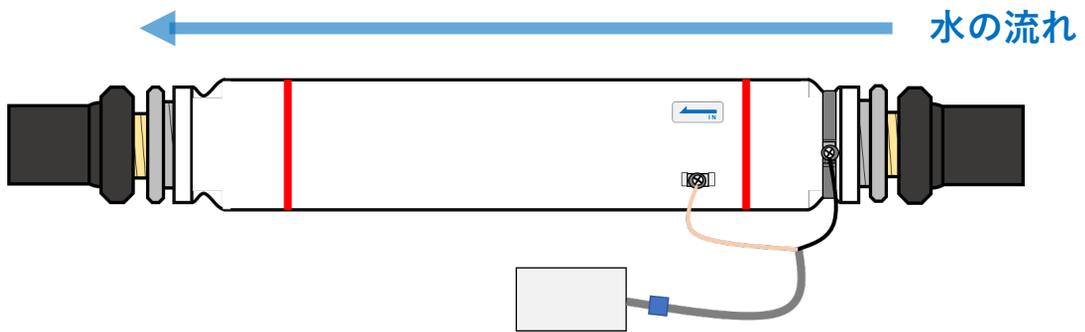
→配管内に多量に出ると、詰まる恐れがあります。また異臭の原因になります。

5 ITBの取り付け

本製品（及びブースター）を配管に接続後、ITBを取り付けてください。

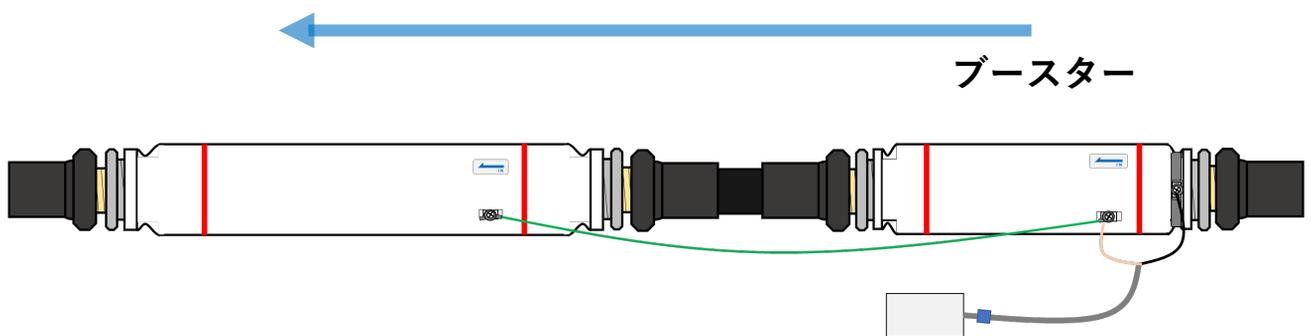
ITBの取り付け

< D I L E K A 単体 >



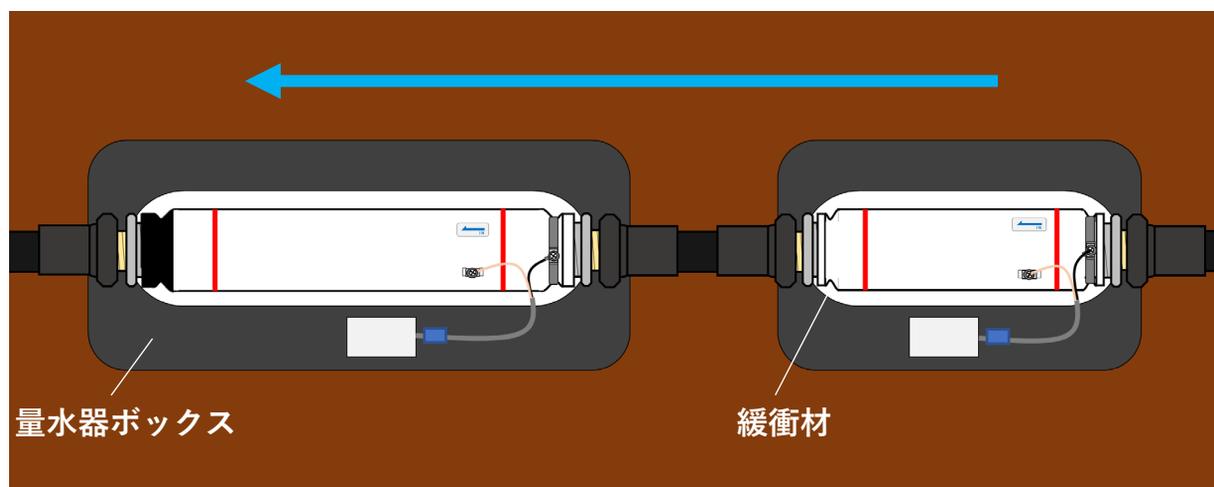
本製品本体のITB接続端子にITBの圧着端子（白線）をつなぎ、本体IN側の首が細くなった部分にITBリング（黒線）を取り付けて固定します。

< D I L E K A + ブースター（露出設置） >



ブースターのITB接続端子にITBの圧着端子（白線）をつなぎ、IN側の首が細くなった部分にITBリング（黒線）を取り付けて固定します。また、本製品本体及びブースターのITB接続端子同士を接続配線で接続します。

< DILEKA + ブースター（埋設） >



本製品本体のITB接続端子にITBの圧着端子（白線）をつなぎ、本体IN側の首が細くなった部分にITBリング（黒線）を取り付けて固定します。ブースターも同様にITBを取り付けます。

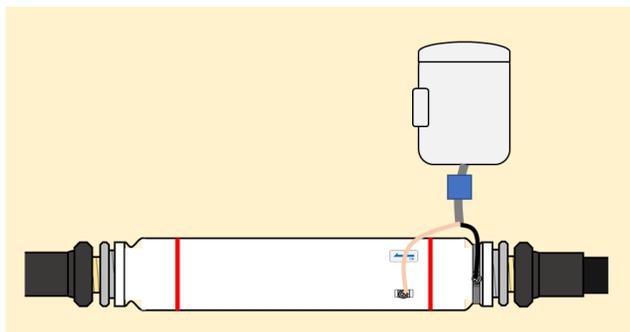
⚠ 注意

- 本製品及びブースター併用で埋設する場合、本体、ブースターそれぞれにITBを取り付けることを推奨します。

➡ITBを1台で接続してしまうとITB交換の際に作業が困難となります。追加のITBをお買い上げの販売店または弊社から別途購入してください。また、本製品の効果は向上するので、ITBを2個取り付けても問題ありません。

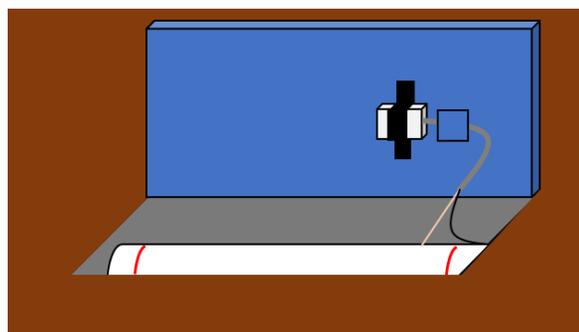
< ITB の設置位置 >

露出設置の場合



制御機器用プラボックスを用いて内側にITBを設置してください。ITBのコネクト部分（図：青い部分）は交換しやすいよう、ボックスの外に出してください。

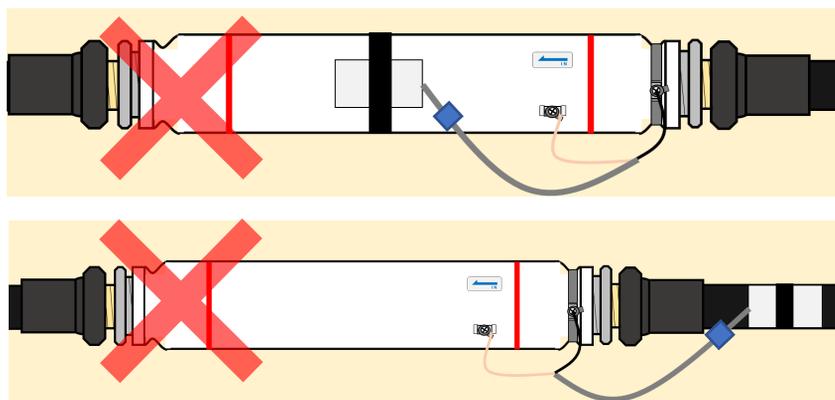
埋設の場合



量水器ボックスの蓋の裏側に設置してください。

⚠ 注意

- ❗ スペースがある限り、本製品及びブースターから離して設置してください。
- ❌ ITBは本製品本体・ブースター及び接続する配管に直接巻き付けて設置しないでください。
→本製品及びブースターの能力が損なわれ、故障や破損の原因になります。



- ❗ 水濡れしない場所に設置してください。
→本製品・ブースター及びITBの能力が損なわれ、故障や破損の原因になります。
- ❗ ITBは消耗品のため、ITBを接続する端子は正面に向くように取り付けてください。
→ITBの交換作業がしやすくなります。

6 通水・電圧の確認

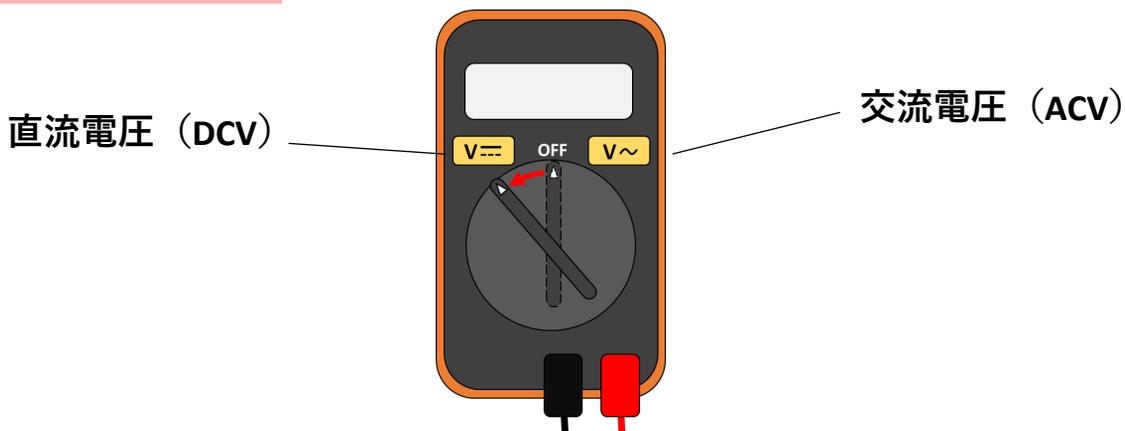
本製品と配管の接続で使用した接着剤等が完全に乾燥したら、すべての蛇口から3分以上の通水を行います。その際に水漏れ等不具合がないかの確認をしてください。

通水後、電圧計（デジタルテスター）を使用して、ITBの電圧を確認してください。

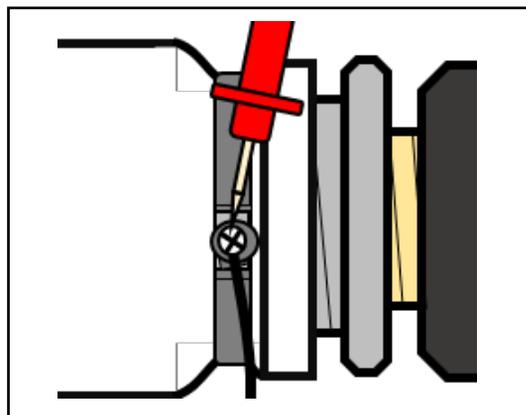
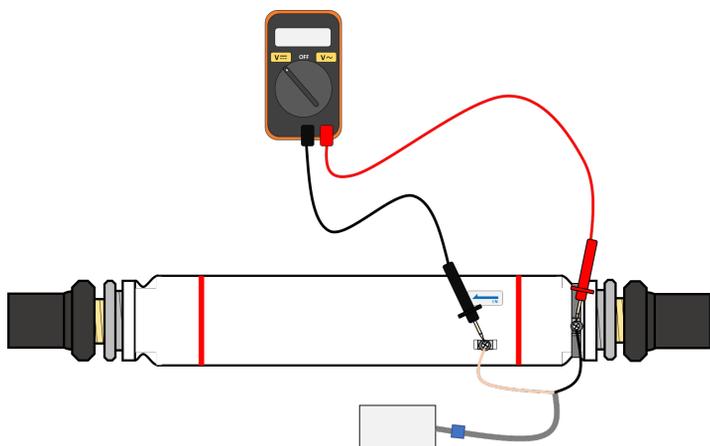
電圧の確認

<電圧の測り方>

- 電圧計（デジタルテスター）のレンジ切換スイッチを「**直流電圧（DCV） V_{DC}** 」の位置にセットします。



- テスト棒の赤（+）を本製品（及びブースター）のITBリング（黄色と緑の線）が取り付けられた端子部分、黒（-）をITB接続端子部分へ接続します。



-
- 測定数値が 2 [v] ~ 6 [v]前後が出力され、数値が安定することを確認します。確認ができれば、電圧の測定は終了となります。



測定結果例

⚠ 注意

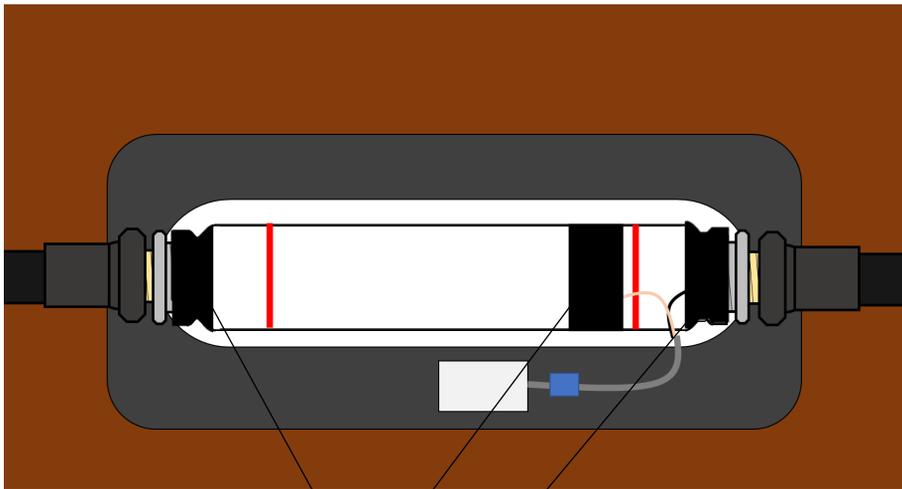
- Ⓜ 電圧計はデジタル式を使用してください。

7 DILEKA（及びブースター）保護処理作業

< DILEKA 50RS・DILEKA 60RS・ブースター50 >

ITBの設置後、本製品（及びブースター）の接続部分から絶縁シートが貼られている部分、またITB接続端子を防食テープを巻き、付属の緩衝材に入れてください。その後、緩衝材にも防食テープを貼り付けてください。

保護処理作業終了後、取り付け作業は終了となります。



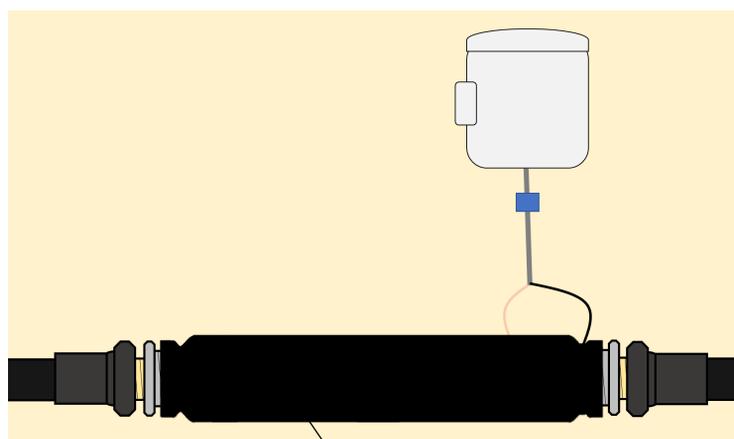
防食テープ

⚠️ 注意

- ① 緩衝材の内部に水が入らないように防食テープを貼り付けてください。
埋設する場合 → 緩衝材の切れ目部分に貼り付けてください。
露出設置の場合 → 緩衝材全体に巻き付けてください。
→本製品及びブースターの能力が損なわれ、故障や破損の原因になります。
- ① 設置スペースが十分に確保できない場合は、緩衝材を外して取り付けてください。その場合、必ず防食テープを本製品及びブースターの全体に巻き付けて取り付けてください。
- ① 寒冷地等で配管に凍結防止対策が施してある場合、本製品及びブースターにも同様に凍結防止対策を施してください。
→本製品及びブースターの能力が損なわれ、故障や破損の原因になります。

< DILEKA65RS ・ DILEKA80RS ・ ブースター80 >

緩衝材が付属していないので、ITBの設置後、本製品（及びブースター）の全体に防食テープを巻き付けてください。



防食テープ

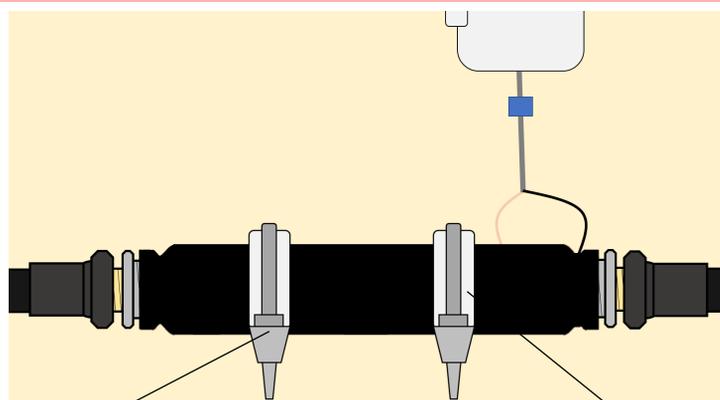
⚠ 注意

❗ 寒冷地等で配管に凍結防止対策が施してある場合、本製品及びブースターにも同様に凍結防止対策を施してください。

➡本製品及びブースターの能力が損なわれ、故障や破損の原因になります。

メーターボックス内での取り付けや露出取り付けされる場合、本製品（及びブースター）に重力負荷がかからないように必ず支持固定を施してください。

< 支持固定例 >



固定器具

ラバーマット等絶縁体

⚠ 注意

❗ 本製品（及びブースター）には固定器具を直接接触させず、必ずラバーマット等の絶縁体を挟んで固定してください。

➡本製品（及びブースター）の能力が損なわれ、故障の原因になります。

取り付け例

埋設での取り付け

DILEKA 単体



取り付け前



取り付け中



取り付け後

DILEKA + ブースター



取り付け前



取り付け中



取り付け後

他 完成例



取り付け後



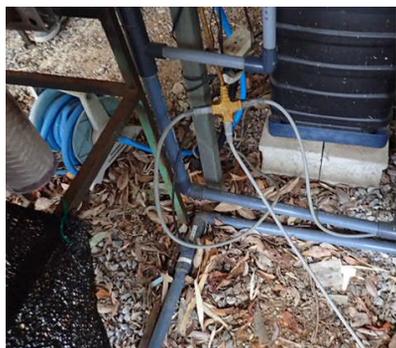
取り付け後



取り付け後

露出での取り付け

DILEKA 単体



取り付け前



取り付け中



取り付け後

DILEKA + ブースター



取り付け前



取り付け後

集合住宅例



取り付け前



取り付け後



取り付け後

その他 取り付け

寒冷地例



取り付け後



取り付け後

並列取り付け例



取り付け後

大型DILEKA例



取り付け後



取り付け前



取り付け後

漁船例



取り付け後



取り付け後



取り付け後

ITBの交換

ITBは3年（使用状況による）を目安に交換してください。また、使用状況によっては目安の年数よりも早めに交換をお勧めする場合がございます。交換につきましては、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

交換方法

◆ 交換の流れ



新しいITBに取り付けて交換は完了です。

取り付け時にほこりや、水などが入らないように注意してください。

コネクタ部の摘み部分を押し込みながら外します。

◆ ITBの処分の方法

交換後、不要になったITBは弊社にて回収します。お手数をおかけしますが、※返信用封筒にITBを入れ、弊社までお送りください。

※返信用封筒は、交換用ITBと同梱しています。ご確認ください。

故障とお考えになる前に

不具合が生じ、故障かな？と思ったときは次の項目をご確認ください。

下記以外のトラブルがあるときは、販売店または弊社までご相談ください。

内容	チェック項目・原因	解決方法
水が出ない	水道メーターの止水栓が閉まっていませんか？	水道メーターの止水栓を開いてください。
	配管や本製品及びブースターが凍結していませんか？	水道メーターの止水栓を止め、最寄りの給水装置工事業者様または水道工事業者様にご相談ください。
	本製品またはブースター内部に異物が詰まっていますか？	本製品及びブースターにはフィルター機能がありません。詰まった可能性がある場合、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。
水に白い泡が混ざる	配管に空気が混ざり、白っぽくなる場合があります。	異常ではありません。気になる場合は、空気が抜けるまで捨て水をしてください。
カルキ臭がする	本製品及びブースターの取り付け向き、順番は正しいですか？	もう一度取り付け向き、順番を確認してください。向きまたは順番が正しくなければ、取り付け直してください。
	ITBは正しく接続されていますか？	ITBの接続方法が間違っていないか確認してください。接続方法が正しくなければ、接続し直してください。
	ITBは正常に稼働していますか？	電圧計で電圧を測定してください。
	地域によって残留塩素の量が異なります。	本製品は残留塩素を除去する装置ではありません。完全に残留塩素及びカルキ臭を除去する場合は、浄水器をご使用ください。
ITBの電圧の値が1.0[v]未満または安定しない	正しく接続されていますか？	接続方法が正しいか確認してください。正しくなければ接続し直してください。
	定期的に交換はしていますか？	ITBは2～3年に1回を目安に交換してください。
	水没していませんか？	水没しているかどうか確認してください。水没している場合、故障している恐れがあります。新しいITBをお買い求めください。
	ITB本体が本製品本体やブースターまたは配管に直接接触していませんか？	導通している恐れがあります。ITB本体を本製品本体、ブースター及び配管からできるだけ離して取り付けてください。

移設及び撤去について

お引越し等に伴う本製品の移設及び撤去は可能です。その際、専門業者による工事が必要となります。本製品の移設及び撤去される場合は、お買い上げの販売店または弊社までご相談ください。

⚠️ 注意

- 移設及び撤去に発生する工事費は別途実費となります。

保証書の取得について

本製品には保証書は付属していません。代わりに付属しています保証書申込用紙（下画像）またはWEBから必要事項をご記入、取付完了画像貼付の上、弊社までお送りください。内容を確認後、保証書を発行いたします。

ディレカ保証書申込書

【申込日】令和 年 月 日

商品名	ディレカ	機種	6ORS
製造番号		成約価格	円
ご契約者様のお名前	フリガナ		
TEL	E-MAIL		
ご住所	〒 部・道 府・県		
取付日	令和 年 月 日	取付費用	円
販売会社名	TEL	担当者名	
取付業者名	TEL	担当者名	
取付付けに関する情報 【 原 水 】 水道 簡易水道 井戸水 その他 () 【 取 付 口 径 】 13mm 20mm 25mm 32mm その他 (mm) 【 取 付 場 所 】 一戸建て (新設ボックス内・増設・その他) マンション (バルコニーボックス内・その他) その他 () 【 仕 様 等 】 ユニオン 防食テープ 凍結防止 バイパス設置 逆止弁設置 その他 () 【 使 用 部 品 】 SUS HVP その他 ()			
取付付けた状況のわかる写真を2-3枚、添付してください。			

保証書申込書用紙は、ご契約の申請書がご記入の上、株式会社TAMURAへお送りください。
 保証書は、お買い上げいただいた日から2年間です。取付日からご記入しませんので、ご注意ください。
 保証は本邦のみ、日本国内での使用に限ります。
 個人所有の住宅にまつて、ご記入いただいた契約書の内容は、製造元及び販売会社以外には開示せず、厳密に管理いたします。
 ご不明な点は、お買い上げいただいた販売会社までお問い合わせください。
 株式会社TAMURAより新製品のお知らせ、メールや電話でお送りする場合がございます。不要の場合は口にお入れください。
 お知らせは不要です。

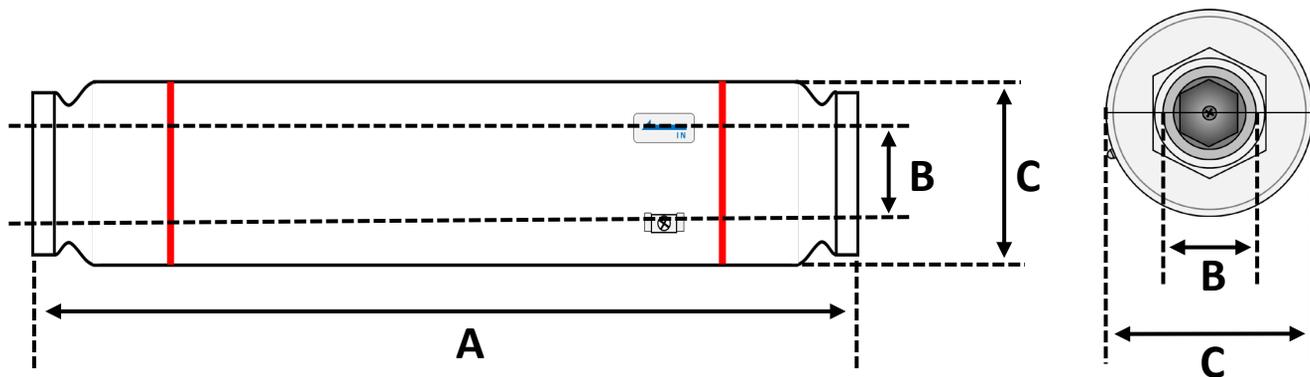


※他のQRコードでWEB申し込みも可能です。厳密に管理いたします。

製品仕様 / 自己認証について

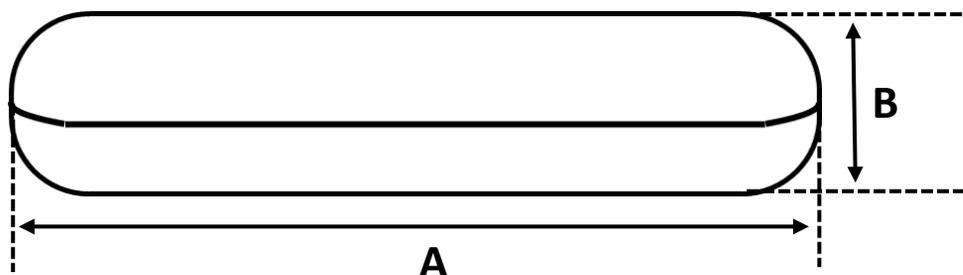
製品仕様

< 本体 / ブースター >



モデル	50RS	60RS	65RS	80RS	ブースター 50	ブースター 80
材質	SUS 304					
A : 全長	347mm	426mm	475mm	766mm	285mm	475mm
B : 接続部分の配管 口径	25mm	25mm	50mm	50mm	25mm	50mm
C : 外径	69mm	69mm	100mm	100mm	69mm	100mm
重量	3.3kg	4.2kg	8.0kg	13.0kg	2.4kg	7.4kg

< 緩衝材 >



モデル	50RS	60RS	ブースター50
A : 全長	367mm	446mm	305mm
B : 外径	110mm	110mm	110mm

自己認証について



次世代活水器『DILEKA』は、
自己認証製品です。

「自己認証制度」とは、厚生労働省の定める法律に従い、給水装置の製造業者が、自ら製造過程の品質管理や製品検査を適正に行い、水道法の性能基準に適合した製品であることを自ら認証する制度です。

水道法基準に適合した製品であることを証明するために、自己認証ラベルを貼付し、表示しております。また、証明する書類「給水装置性能基準適合証明書」をご用意しております。水道局へのご提出の際は、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

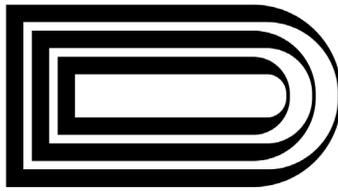
株式会社TAMURA  **03-6262-1467**

ホームページ <https://www.tamuraworld.com>

お問い合わせ受付時間：10:00～17:00(月～金曜日、祝祭日除く)

MEMO





D I L E K A

水から、ひろがる